様式第２⑶（第19条関係）

年　　月　　日

　　　　　　　様

申請者の住所及び氏名（法人に

あっては、主たる事務所の所在

地及び名称並びに代表者の氏名）

特別地域内木竹損傷許可申請書

島根県立自然公園条例第11条第４項の規定により、　　　　県立自然公園特別地域内における木竹の損傷の許可を受けたく、下記のとおり申請します。

記

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 目的 |  | | | |
| 行為地 |  | | 地目 |  |
| 行為地及びその  付近の状況 |  | | | |
| 損傷物の  種類 |  | | | |
| 施行方法 | 損傷物の数量 |  | | |
| 損傷方法 |  | | |
| 関連行為の概要 |  | | |
| 予定日 | 着手 | 年　　　月　　　日 | | |
| 完了 | 年　　　月　　　日 | | |
| 備考 |  | | | |

備考

１　添付図面

⑴　行為地を明らかにした縮尺25,000分の１程度の地形図

⑵　その他行為の施行方法の表示に必要な図面

２　留意事項

⑴　申請文の「　　　　県立自然公園」の箇所には、当該県立自然公園の名称を記入すること。なお、不要の文字は抹消すること。

⑵　「行為地」欄には、都道府県、市郡、町村、大字、小字、地番（地先）等を記入すること。

⑶　「行為地及びその付近の状況」欄には、地形、植生等周辺の状況を示す上で必要な事項を記入し、必要に応じてその詳細を添付図面に表示すること。

⑷　「損傷方法」欄には、使用器具の名称及び採取（損傷）部分の別等を記入すること。

⑸　「関連行為の概要」欄には、特別地域内で採取した木竹以外の植物を再度植栽・播種する予定となっている場合に、時期及び場所等の詳細を記入すること。

⑹　「備考」欄には、次の事項を記入すること。

ア　他の法令の規定により、当該行為が行政庁の許可、認可その他の処分又は　届出を必要とするものであるときは、その手続の進捗状況

イ　土地所有関係。申請者が土地所有者と異なる場合は、土地所有者の承諾の状況

ウ　過去に島根県立自然公園条例の許可を受けたものである場合は、その旨並びに許可処分の日付、番号及び付された条件

エ　申請者以外に当該行為を行う者がいる場合は、その名前

オ　当該申請に関する連絡先（電話番号又はメールアドレス）。なお、申請者と担当者が異なる場合は、担当者の氏名、役職、連絡先等を記載すること。

⑺　申請書の用紙の大きさは、日本産業規格Ａ４とすること。